

高速道路と自動車

12
月
号

*Expressways and
Automobiles*
VOL. 68, NO. 12
2025

令和7年12月1日発行

発行所 公益財団法人高速道路調査会
〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-3-17
虎ノ門2丁目タワー10階
電話 03(6550)9113(編集課)
<https://www.express-highway.or.jp/>

定価 1,210円(本体1,100円)
印刷所 株式会社丸井工文社

EHRF 公益財団法人
高速道路調査会
EXPRESS HIGHWAY RESEARCH FOUNDATION OF JAPAN

※ 無断複製・転載を禁ず

目 次

口絵・C3 東海環状自動車道 本巣IC～大野神戸IC の開通、全国路線図	3
論説・公共交通インフラ整備における経済 効果	寒河江雅彦 原田 魁成 5
時評・観光インフラとしての高速道路	小川 顕正 10
グリーンムーブメント	
・雲外蒼天・カナディアン・ロッキー山脈自然公園 群の山岳観光道路	大窪久美子 11
隨想・夢の首都高	上野 耕平 12
研究・砂岩切土法面表層における 局所岩塊崩壊と微生物作用	松原 仁 / 西村 伊吹 / 大山 翔 島袋 天 / 大角 恒雄 15
技術レポート	
・高速道路会社を跨いだ大都市圏高速道路交通シミュレーションの適用検討	大口 敬 / 荒川 太郎 / 桂 聰 堀口 良太 / 那 健 / 山本 隆 22
紹介・高規格道路がもたらす「ストック効果」—東経連における可視化の取組み と、三陸道における具体的事例—	(一社) 東北経済連合会 27
・C3 東海環状自動車道 本巣IC～大野神戸IC の開通—名神・東海北陸道・中央道・新東名が環状で接続—	中日本高速道路(株)名古屋支社 32
・E17 関越自動車道 全線開通40周年 の整備効果	東日本高速道路(株)関東支社総合企画課 新潟支社総合企画課 36
・E3 九州自動車道 全線開通30周年 の整備効果	西日本高速道路(株)九州支社企画調整課 40
・わが国の道路メンテナンスの現状—道路メンテナンス年報(3巡目の1年目)の公開—	国土交通省道路局国道・技術課 道路メンテナンス企画室 44
・大阪のスマートシティ戦略—データ駆動型スマートシティの実現に向けて—	大阪府スマートシティ戦略部 戰略推進室戦略企画課 48
報告・時間反転法を用いた鋼床板中の疲労き裂検出のためのDX超音波非破壊検査の開発	斎藤 隆泰 木本 和志 52
・Edutainmentによる漫然運転予防効果の実験的検討	倉内 慎也 56
・中村良夫氏講演会「高速道路の景観設計とはなんであったか?」—現代デザイン史におけるスーパーモダニズム—	(公財) 高速道路調査会 研究第二部 61
バイパス	
・新車と運転支援機能と私	66
高速道路統計月報(令和7年9月分)	67
海外ニュース < A100号線はベルリンの頭痛の種>他	79
国内ニュース <高速道路の深夜割引見直しに向けたシステム整備の状況>他	83
調査会だより <理事会・評議員選定委員会の開催>他	84
『高速道路と自動車』第68巻(2025年)総目次	90

表紙写真:C3 東海環状自動車道 本巣IC
表紙写真提供:中日本高速道路(株)

次号予告

『高速道路と自動車』1月号 <特集：高速道路民営化20年>

1月1日発行

展 望・日本大学理工学部まちづくり工学科非常勤

講師

天野 光一

新春対談・国土交通省道路局長

沓掛 敏夫

・東京女子大学現代教養学部教授・本誌編集

委員長

竹内 健蔵

論 説・敬愛大学情報マネジメント学部特任教授

根本 敏則

隨 想・司法書士

青沼 千鶴

講 演・早稲田大学理工学術院創造理工学部教授

佐々木 葉

グリーンムーブメント

・東海大学建築都市学部教授 杉山 太宏

研 究・CGEUE・GNN分析によるリニア山梨県駅

に接続するスマートIC整備評価

技術レポート

・損傷が進行する鋼橋桁端部の補修について

—ハイブリッドAlMg溶射工法の開発—

紹 介・高速道路機構・会社の業務点検フォローアップの概要

・高速道路機構・各高速道路会社の業務点検
フォローアップの概要

・高速道路会社民営化後の料金制度の変遷

・E9 京都縦貫自動車道 全線開通10周年の
整備効果等

・ドイツにおける既存橋梁近代化事業の概要
—ドイツにおける連邦道路上の既存橋梁
アップグレード戦略—

・第31回ITS世界会議2025アトランタの
概要

報 告・第124回REAAA評議員会の出席報告 他
・ハイウェイテクノフェア2025の開催報告